香川県高等学校体育連盟卓球専門部

**香川県高等学校卓球大会（県総体代替大会）にあたっての安全対策ガイドライン**

**１．大会を開催するにあたって**

大会の開催に際しては、選手を中心とした関係者全員の安全・安心を最優先し、実施

の可否等について慎重に判断し、実施する場合には十分な感染症対策を行う。ただし、

全国や県内の感染状況に応じて、大会中止を決定する場合がある。

（１）顧問は必ず、選手および保護者から大会参加の承諾書を取り、校長の責任のもとに

申し込みを行う。承諾書は各校顧問が保管する。

（２）大会参加を強要することがないよう配慮する。

（３）発熱等の症状がみられる選手がいた場合、その選手の大会出場は認めない。大会中

に関しても各校顧問は選手の健康観察を徹底し、仮に発熱等が見られた場合は速や

かに帰宅させること。

**２．大会中の具体的な感染症対策**

（１）無観客試合とする。会場への入場は選手、顧問、引率者、役員のみとする。会場へ

の入場は学校毎とし、入口で顧問から生徒の健康状態を報告することとする。

（２）競技会場において、手洗いや咳エチケット（マスクの着用）などの基本的な感染症

対策を徹底する。

（３）会場出入口には消毒液を設置し、トイレには石鹸を準備する。

（４）参加者の手が触れる場所を定期的にアルコール消毒する。

（５）観覧席は密を避けるため、１席以上空けて着席させるとともに、応援は拍手のみと

する。

（６）熱中症予防のため冷房を使用するが、定期的に換気を行う。

（７）更衣室の利用については短時間・少人数で利用するよう指導する。

（８）開閉会式は行わない。

（９）公共交通機関を利用して移動する際には、必ずマスクを着用するとともに、可能な

限り換気に努めること。また、乗車マナーを遵守すること。

**３．試合中の具体的な感染症対策**

（１）少なくとも２台に１個アルコール消毒液を準備し、選手及び審判は試合前後に手指

消毒する。

（２）選手同士および選手と審判の握手は行わない。

（３）審判はマスクを着用する。

（４）タオルや飲料は共有を避け、個人のものを使用させる。

（５）日本卓球協会制定のガイドラインに沿った特別ルールを適用することがある。